



素足で田植えを体験

5月26日 子どもたちが武田忠雄さん(追分美園)の圃場で田植え体験を行ないました。

教育委員会に申し込みがあった44名のうち当日36名が参加し苗の植え方を学んだ後、素足で田んぼに入り田植えに挑戦。

夏には稲の生育状況の調査や周辺の観察会などが計画されており、秋には稲刈りや脱穀作業を行い、みんなで新米を試食することになっています。



四季折々の力作を鑑賞

3月31日から5月10日までぬくもりの湯の展示コーナーで町内の愛好家などによる「風景・四季を楽しむ会写真展」が開かれました。

太陽光をたくみに捉えた写真や秋の収穫作業を写したものなど季節ごとの力作に入浴に来た人も立ち止まって鑑賞。今後も施設を有効に活用して来場された方に楽しんでもらう取り組みを進めていくとのことです。



追分イーグルス優勝 町内チーム大活躍

第36回全道少年野球大会胆振東部ブロック予選兼第27回胆振東部春季少年野球大会が5月13日、ときわ球場、早来小学校グラウンド、遠浅公園グラウンドを会場に開催されました。

小雨が降る中、追分イーグルス、早来メッツ、遠浅スピリッツの町内チームの他、むかわ町などから集まった7チームがトーナメント方式で優勝を競い合いました。

偶然にも町内チーム同士の組み合わせとなり、熱い試合が展開されました。追分イーグルスは遠浅スピリッツとの初戦を制し、続く早来メッツとの2回戦目も勝ち、終始自分たちの野球をし、見事優勝に輝きました。

また、早来メッツは3位に入賞し、町内勢が大活躍しました。



安全を祈り、豊水と五穀豊穰を願う
5月7日に安平町土地改良区主催による瑞穂ダムの安全祈願(水神宮祭)が行なわれました。

このダムは農業用水の確保が目的ですが、町民にも親しまれている憩いの場所です。昨年は植樹や花壇づくり、秋にはどろんこまつりが開催されています。
当日、事故防止と今年1年の豊水と五穀豊穰を願いました。